

南三陸町の 地域おこし協力隊 を紹介します

地域おこし協力隊とは…

地方自治体からの委嘱を受け、地域の魅力発信や特産品の開発、住民の生活支援など、さまざまな角度から地域を活性化させる活動に取り組む都市部からの移住者です。当町では、町内の活動実績のある事業所・団体が直接雇用する「雇用型」という方法を採用しており、各事業所にてさまざまなミッションに取り組んでいます。



- 所 属：特定非営利活動法人海の自然史研究所 ●名 前：山内 昌彦
- 出身地：東京都世田谷区 ●着任年月日：2024年6月1日

ミッション (仮称) りくなん環境アカデミーの創立

両親とも志津川出身だったため、小学生時代は夏休みを志津川で過ごしていました。その時に感じた夏の短さ、海の冷たさは、今も身体の奥に記憶として残っています。それだけに、この夏の気温と海水温の高さからは、地球環境の激変ぶりを感しました。南三陸町は、ラムサール条約に指定されている志津川湾をぐるっと山が囲み、多種多様な生態系を見ることができます。人々の営みも文化も自然に溶け込んでいます。こうした環境は何百兆円かけても人工的に作り上げることはできません。この場を真の意味の「フィールドミュージアム」として、次世代にバトンをつなげる仕組みを作り上げていきたいと思います。



- 所 属：一般社団法人サスティナビリティセンター ●名 前：小林 翔吾
- 出身地：秋田県秋田市 ●着任年月日：2022年7月1日

ミッション 環境×観光によるポスト震災復興の地域活性化事業

南三陸町が掲げる「森里海ひとのちめぐるまち南三陸」というコンセプトに共感し、自然や環境の豊かさ、人の温かさに感動し南三陸町へ移住しました。活動の中心は事業推進員として「里海里山ウィークス」、「南三陸いのちめぐるまち学会」の企画、運営、事務局業務をしています。今年で4回目となる里海里山ウィークスでは「観光」×「環境」で南三陸をアップデートするというビジョンのもと、町内の持続可能なまちづくりに取り組む団体がコラボしながら魅力的なツアー・イベントを11月3日(日)～10日(日)の期間限定で開催します。そして11月9日(土)には「南三陸いのちめぐるまち学会第3回大会」を開催。回を増すごとに参加者が増え、今年はペイサイドアリーナを会場に定員200名を予定しています。学会と聞くと敷居が高いイメージですが、本学会は南三陸をフィールドとして持続可能な社会実現へ向けた「めぐるがみえる」に関する知恵を共有する場です。地域や分野、垣根を超え、日本各地から研究者や企業・団体、個人が集い、情報共有や交流が出来ます。ぜひ、興味関心のある人はご参加ください！

協力隊からのお知らせ

①里海里山ウィークス2024【11月3日(日)～10日(日)】開催

「観光」×「環境」で南三陸をアップデートする観光イベント。今年のテーマは「つまみグイッ！南三陸」です。森里海で活動する地域事業者が、南三陸のさまざまな魅力を「つまみグイ」していただけるイベントをご用意して皆さまのお越しをお待ちしています。詳細、お申し込みは里海里山ウィークホームページをご覧ください。里海里山ウィークホームページ：https://umisatoyama.net/



②南三陸いのちめぐるまち学会第3回大会【11月8日(金)～10日(日)】開催

11月8日(金) day 1 前夜祭

- ・ネイチャーポジティブな地域のシナリオづくりWS
- ・ドリンク片手に楽しもう！多拠点・マルチワーカー×地域の視点～つながりびと再発見～

会場：南三陸まなびの里いりやど

11月9日(土) day 2 学会大会

「おどる交流軸・はねる時間軸」をテーマに、地域を形作る大きな要素である“人の交流”と、はるか縄文の昔から連綿と続いてきた“歴史の証拠”に焦点をあてます。

会場：ペイサイドアリーナ

11月10日(日) day 3 エクスカーション

会場：町内各所

詳細、お申し込みは南三陸いのちめぐるまち学会ホームページをご覧ください。

南三陸いのちめぐるまち学会ホームページ：https://inochi-meguru.net/



コンビニ交付サービスの運用停止について

下記の期間中、コンビニ交付サービスの運用が停止となるため、各種証明書などの交付ができません。ご注意ください。

サービス停止日時

10月5日(土)～6日(日) 終日(予定)

☎ 企画課 企画情報係 ☎46-1371



南三陸高校魅力化プロジェクトに取り組んでいます

町では、町内唯一の高校である南三陸高校の「活気ある存続」は「まちづくりの根幹」との認識のもと、高校および宮城県と連携・協働しながら、南三陸高校魅力化プロジェクトに取り組んでいます。

県内から入学する南三陸高校生の下宿先を募集します

町では、ご自宅を生徒の下宿先としてご協力いただけるご家庭を募集しています。

下宿対象生徒は、主に県内から入学する生徒（県内生）ですが、将来的には申込数などによって、県外から入学する生徒（県外生）も対象になる場合があります。

下宿先としてご協力いただけるご家庭やその他ご不明な点があるご家庭は、お気軽にお問い合わせください。

下宿先をお願いしたいこと

- ・個室を提供できる
- ・食事を提供できる
- ・お風呂、トイレ、洗濯機などを共同で使用できる
- ・卒業までの期間、下宿先として受け入れることができる



ご検討されている人へ

- ・下宿代は、下宿を希望する生徒の保護者と相談して決めていただくことになります。
- ・食事の提供は、平日は2食（朝・夕）、休日は3食（朝・昼・夕）が基本となります。

公営塾「志翔学舎」を紹介します

町では、高校の敷地内に公営塾「志翔学舎」を開設し、生徒の希望進路に応じた学習支援を行っています。

南三陸高校生であれば誰でも自由に利用することができ、申し込みや利用料などは必要ありません。

放課後の時間を有効に使い、授業の予習や復習、テスト勉強や入試対策など、自分で取り組むことを決めることができます。また、学習面のサポートだけではなく、スタッフとの進路相談や放課後の居場所としても活用することができます。

▶ 志翔学舎でできること

●個別対応・相談対応

スタッフに質問しながら勉強したい、苦手教科の復習をしたいなど生徒一人一人の希望に合わせ対応します。悩み相談や進路相談をすることもできます。

●映像授業の利用

志翔学舎のPC・タブレットを使用し、自分のペースに合わせてICT教材で勉強することができます。

●豊富な教材・書籍の利用

各教科の参考書や問題集だけでなく、大学入試・公務員試験のテキスト、漢検・英検の過去問などの役立つ書籍もそろえています。

▶ 開所時間

平日 午後3時30分～9時（テスト前は土日でも開所しています）



☎ 企画課 企画情報係 ☎46-1371